

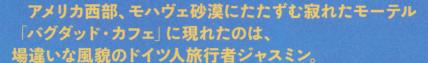
1989年、公開とともに熱狂を巻き起こしミニシアターブームの象徴となった不朽の名作が4Kで再びスクリーンに











オーナーのブレンダは家庭も仕事もうまくいかずいつも不機嫌。

持ち物は全て男物、勝手に掃除を始め店を手伝おうとする得体の知れぬ訪問者ジャスミンに対して 怪訝な態度をみせるが、朗らかなジャスミンは周囲の人々を巻き込み、店は活気付いていく。

次第にブレンダとジャスミンの心は近づいていき、かけがえのない友情で結ばれていく……

カフェに集うのは、近くのトレーラーハウスに住む老画家ルディ、アンニュイなタトゥーイストのデビー、 モーテルの隣にテントを張って住み着いているエリックなど個性的な面々。

訪れるのも立ち去るのも自由、誰をも受け入れる場所、それが「バグダッド・カフェ」。

公開から35年

青く広い空、砂漠の乾いた空気、給水塔と空を舞うブーメラン 名曲「コーリング・ユー」とともに鮮やかによみがえる、あの風景。

1989年に日本公開され、ミニシアターブームの象徴となった珠玉の名作『バグダッド・カフェ』。 多くの人が「好きな映画」として挙げ、リバイバルのたびに熱心なファンを生んでいる本作が、

今年3月に亡くなったパーシー・アドロン監督監修のもと4K修復され、日本のスクリーンに戻ってくる。

どこまでも広い空、砂漠の乾いた空気、ふしぎな光とちいさな魔法――どこか寂しく、なぜだか懐かしいあの景色。

アカデミー賞歌曲賞にノミネートされ、数多のアーティストがカバーした名曲「コーリング・ユー」とともに、

鮮やかに蘇った本作をぜひスクリーンでご堪能ください。

あわ なた たし をは

BAGDAD CA

alfazbetmovie.com/bagdadcafe4

